

平成30年度 学力向上アクションプラン

B票

中央中 学校

学力調査結果等から見た 学力向上についての課題	課題解決に向けた学校の取組(基礎力の定着、活用力の育成)			本年度の具体的な目標
	授業力向上への取組	学習習慣定着に向けた取組	その他の取組	
<p>昨年度、学校独自のアンケート(1・2学期に実施)では次のような結果が見られている。</p> <p>質問項目『宿題や予習・復習などの家庭学習に取り組んでいるか』に対し、『とてもそう思う・そう思う』と回答した割合は、1年生(現2年生)の2学期で52.0%(1学期は69.5%)、2年生(現3年生)32.3%(同47.4%)であった。学期の進行とともに数値の下がる傾向にあり家庭学習の習慣化が課題である。</p> <p>また、質問項目『学校に行くのが楽しい』に対し、『とてもそう思う・そう思う』と回答した生徒の割合は、1年生(現2年生)の2学期で75.1%(1学期は81.4%)、2年生は74.1%(同78.0%)であり、これも学期の進行とともに数値の下がる傾向にある。大半の時間を費やしている『学校』に行くこと自体が楽しくなければ学力向上も望めない。学校が楽しいと思えるような仲間づくりや思いやりの心を育む必要がある。</p>	<p>○ 道德教育の充実を図るため、道德の校内研究授業に学識経験者を招聘し、授業後の指導助言を依頼し、教員全体の指導力向上を図る。 講師 永吉 洋子 氏 (5月、9月、11月、3月の年間4回招聘の予定)</p> <p>○ 道德科の実施にあたり、小中連携の取り組みの一環として、合同で評価等の研究を進めるため、学識経験者を招聘する。 講師 行本 美千子 氏 (8月21日に実施予定)</p> <p>○ 校内研究授業及び研究協議を実施し、授業改善をめざす。 (9月6日に実施予定)</p>	<p>○ 個に応じた学習支援の実施(補充、発展的な学習) 2年・3年数学【新学習システムによる教員より少人数授業】</p> <p>○ eライブラリーの活用 eライブラリーで自習学習プリントを予め印刷しておき、生徒が自由に使える環境を整え、生徒の自主学習を促す。また、放課後学習をPC教室に近い教室で行い、学習教材にeライブラリーの自習学習プリントを活用する。</p> <p>○ 家庭学習の成果を問う時間週時程に「金曜チャレンジ」と称し、毎日出される宿題プリントの成果を問うテストの時間を設け、家庭学習の習慣化をめざす。</p>	<p>○ 朝学習(学習タイムの充実)</p> <p>○ 読書力の育成 読書週間を設け、朝学習の時間に朝読書を実施し、毎回簡単な読書感想文を書かせ理解力と表現力を身につけさせる。</p> <p>○ ICT機器を活用した授業アクティブラーニングを意識した授業づくりを行う。</p>	<p>○ 学校独自のアンケート『宿題や予習・復習などの家庭学習に取り組んでいるか』に対し、『とてもそう思う・そう思う』と回答する生徒の割合 目標値70%</p> <p>○ 学校独自のアンケート『学校に行くのが楽しい』に対し、『とてもそう思う・そう思う』と回答する生徒の割合 目標値85%</p>

校種間連携	活用する支援内容	家庭・地域との連携										
<p>○ 夏季合同研修会の実施</p> <p>①カウンセリンマインド研修 スクールカウンセラー 山田 叔子 氏</p> <p>②小中合同授業力向上研修 小中連携を視点にした道德の授業づくりや道德科の評価について 行本 美千子 氏</p> <p>○ 小学生のための中学校学習体験(夏季休業中に小学生が中学校の授業の体験)を実施する。</p> <p>○ 小学生のための中学校クラブ参観週(小学生とその保護者がクラブ参観する週間)を設ける。</p> <p>○ 小中学校共通の取組事項を決め、校内に掲示し、子どもたちへの啓発を行う。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>支援内容</th> <th>具体的内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1)講師招聘支援</td> <td>○ 道德の時間の授業づくり(年間 計5回招聘予定)</td> </tr> <tr> <td>(2)先進校視察支援</td> <td>○ 教育委員会が実施予定の先進校視察に参加 ○ 学力向上に係る先進校視察(学校配当予算より)</td> </tr> <tr> <td>(3)放課後等学習支援</td> <td>○ 放課後学習 2h×週2×25週 ○ 定期テスト前集中学習 2h×8回</td> </tr> <tr> <td>(4)学力定着支援</td> <td>○ 夏季休業期間 2h×8回 ○ eラーニング活用のためのレターケースの購入 ○ 小中学校で共通の掲示板の作成 ○ 指導力向上のための書籍の購入 ○ まなボードの追加購入 ○ 各教科等の研究会参加</td> </tr> </tbody> </table>	支援内容	具体的内容	(1)講師招聘支援	○ 道德の時間の授業づくり(年間 計5回招聘予定)	(2)先進校視察支援	○ 教育委員会が実施予定の先進校視察に参加 ○ 学力向上に係る先進校視察(学校配当予算より)	(3)放課後等学習支援	○ 放課後学習 2h×週2×25週 ○ 定期テスト前集中学習 2h×8回	(4)学力定着支援	○ 夏季休業期間 2h×8回 ○ eラーニング活用のためのレターケースの購入 ○ 小中学校で共通の掲示板の作成 ○ 指導力向上のための書籍の購入 ○ まなボードの追加購入 ○ 各教科等の研究会参加	<p>○ 「学校だより」や「中央中HP」からの情報の発信(HPは随時更新)</p> <p>○ 学年だよりによる情報発信</p> <p>○ 学力調査結果の公表</p> <p>○ 学校評価の公表</p> <p>○ OPTAによる校内の見回り(見守り隊)</p>
支援内容	具体的内容											
(1)講師招聘支援	○ 道德の時間の授業づくり(年間 計5回招聘予定)											
(2)先進校視察支援	○ 教育委員会が実施予定の先進校視察に参加 ○ 学力向上に係る先進校視察(学校配当予算より)											
(3)放課後等学習支援	○ 放課後学習 2h×週2×25週 ○ 定期テスト前集中学習 2h×8回											
(4)学力定着支援	○ 夏季休業期間 2h×8回 ○ eラーニング活用のためのレターケースの購入 ○ 小中学校で共通の掲示板の作成 ○ 指導力向上のための書籍の購入 ○ まなボードの追加購入 ○ 各教科等の研究会参加											